

報道関係者 各位

2022. 1. 20
<配信枚数2枚>

■ イベントのご案内 ■

**京都の若者が伝統産業を学び、魅力を発信
「未来を担う若者が捉えた京都の伝統産業」
立命館宇治高等学校の生徒による職人インタビュー成果発表展**

期間： 1月20日（木）～1月24日（月）

場所： 京都伝統産業ミュージアム MOCAD ギャラリー

立命館宇治高等学校 IB コース(※1)と公益財団法人京都伝統産業交流センターは、展示会「『未来を担う若者が捉えた京都の伝統産業』～立命館宇治高等学校の生徒による職人インタビュー成果発表展」を1月20日から1月24日まで、京都伝統産業ミュージアムで開催いたします。

本展示会は、京都で学ぶ高校生が、京都で伝統工芸を営む職人の方々を訪問し、体験やインタビューを通して京都の伝統産業について学んだ成果を発表する展示会です。西陣織や京友禅など13種(※2)の伝統工芸に携わる職人の方々にご協力いただき、生徒たちがポスターやビデオ形式で成果報告書をまとめました。

多様な文化・価値観を持った IB コースの生徒が、京都の伝統産業やそれを形作っている方々の技術や想いをどのように捉え、考察したのかを、さまざまな展示品とともにぜひご覧ください。



生徒らの活動の様子

記

日 時 : 2022年1月20日(木)～1月24日(月) 9:00～17:00(入館は16:30まで)
場 所 : 京都伝統産業ミュージアム MOCAD ギャラリー
(京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 京都市勧業館みやこめっせ 地下1階)
申込方法 : 事前申込不要
対 象 : どなたでもお越しいただけます
参加費 : 無料
主 催 : 立命館宇治高等学校 IB コース・公益財団法人京都伝統産業交流センター

以上

本リリースの配布先： 京都教育記者クラブ

●取材・内容についてのお問い合わせ先

学校法人立命館広報課 担当:名和

TEL. 075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsumeikan.ac.jp

別紙**■展示会開催までの取り組み**

7月上旬	活動開始(意義・目的などを確認) 『わたしたちの伝統産業』(京都市産業観光局・京都市教育委員会制作)冊子配布
7月中旬	和傘職人の映像視聴およびグループ別活動 ・インタビュー先決定 ・情報収集 ・研究課題設定 ・インタビュー内容の準備
9月	生徒から職人の方々へのインタビュー打診
10月	インタビュー事前学習 (訪問における礼儀、インタビュー内容、役割分担、交通経路などの最終確認)
11月	インタビュー実施(グループごとに工房を訪問)
	成果発表展示用のビデオ/ポスター作成開始
12月中旬 ～	ビデオ/ポスターの初稿提出、フィードバックなど

(※1)立命館宇治高等学校 IB コースについて

IB コースは、国際バカロレア・ディプロマプログラムに基づいた教育プログラムです。生徒は英語で学び、国内はもとより世界中の大学に進学していきます。帰国子女の生徒も数多く在籍し、一人ひとりの育ってきた背景はさまざまです。本取り組みは、多様な文化・価値観を持つ生徒にこそ、京都固有の文化やそれを形作っている方々の技術や想いを学び、豊かな人間性を育ててほしいという願いを込めています。

【HPリンク】 <http://www.ujc.ritsumeit.ac.jp/ujc/education/senior/ib.php>

(※2)インタビューを行った伝統産業一覧

西陣織、京友禅、京鹿の子紋、清酒、京くみひも、京漆器、京扇子、京うちわ、薫香、京和傘、京こま、提燈、和蠟燭